

■ 質疑応答書(建築)						
工 事 名 称			伊勢原山王こども園保育棟新築工事		会社名	(有) 小山建築設計事務所
					住所	伊勢原市桜台1-1-14第2 牧野ビル 5 階
					担当者	小山 輝彦
番号	図面番号	指 摘 事 項		番号	図面番号	回 答 欄
		(内部)				
1	A-10	FW-4 詳細図において構造用合板 t=9の記載が片面のみとなつて		1	A-10	構造図優先してください。
		いますが、構造図より両面と考えると宜しいでしょうか。御指示				
		下さい。				
2	A-11	FW-4・5以外の間仕切壁 PB下地は特記無き限り t=12.5+9.5		2	A-11	その通りです。
		2枚張りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。				
3	A-20	アルミ製建具の額縁は、厨房廻り アルミ製、その他 木製 WP塗		3	A-20	その通りです。
		と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。				
4	A-20	廊下 トップライト部 化粧梁にWP塗を見込んでおいて宜しいで		4	A-20	その通りです。
		しょうか。御指示下さい。				
5	A-34	保育室 付鴨居 60×20は、木製 WP塗と考えると宜しいでし		5	A-34	その通りです。
		ょうか。御指示下さい。				
6	A-34	保育室 下り壁の見切を、木製 20×20 WP塗で見込んでおいて		6	A-34	その通りです。
		宜しいでしょうか。御指示下さい。				
				NO. 1		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
7	A-21	玄関 床下地 嵩上げコンクリートに溶接金網 φ6 @100を見込んでおいて宜しいでしょうか。御指示下さい。	7	A-21	見込んでください。
8	A-12, 33	玄関 天井高が、仕上表では2600、展開図では2500となっています。2500と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	8	A-12, 33	その通りです。
9	A-12, 32	フローリングの厚みが、仕上表ではt=12、展開図ではt=15となっています。t=12と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	9	A-12, 32	t=12とします。
10	A-33	平面詳細図の事務室・医務室間の二重点線が医療用直付けカーテンでしょうか。カーテンレール・カーテン共、本工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	10	A-33	その通りです。
11	A-11, 12	授乳室 床 長尺塩ビシートは、トイレ同仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	11	A-11, 12	その通りです。
12	A-12	休憩室 ソフト巾木が、仕上表ではH=100となっていますがH=60と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	12	A-12	H=60です。
13	A-41	厨房 配膳カウンターの仕様詳細を御指示下さい。	13	A-41	配膳カウンターは中止とします。
14	A-41	厨房 壁 開口部にSUS枠を見込んでおいて宜しいでしょうか。御指示下さい。	14	A-41	アルミコーナ-見切り縁を見込んでください。 参考：創建アルミD型6
15	A-10, 22	階段 蹴込板 シナ合板にもUC塗を見込んでおいて宜しいでしょうか。御指示下さい。	15	A-10, 22	その通りです。
			NO. 2		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
16	A-22	階段 段鼻ノンスリップはSUS製と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	16	A-22	その通りです。 ナカ工業 ハイステップ アートタイプ 同等品とします。
17	A-22	階段 壁付手摺 メープル:40×30にUC塗を見込んでおいて宜しいで しょうか。御指示下さい。	17	A-22	その通りです。
18	A-35	保育室4 K-4 ロッカーが、家具詳細図でW1760:3ヶ所となって いますが、展開図でW900も1ヶ所図示されています。同仕様で 見込んでおいて宜しいでしょうか。御指示下さい。	18	A-35	その通りです。
19	A-41, 52	教材庫 棚が、平面詳細図でK-1となっていますが、K-11と 読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	19	A-41, 52	その通りです。
20	A-12	トイレ 壁下地PBは、耐水PBと考えて宜しいでしょうか。御指示 下さい。	20	A-12	その通りです。
21	ES-1	EVピット内は塗膜防水を見込んでおいて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	21	ES-1	その通りです。
22	A-10, 48	準耐火構造リスト FG-1 梁が、1階廊下となっていますが この仕様となる梁の範囲を御指示下さい。	22	A-10, 48	該当箇所ありません。
23	A-10, 21	準耐火構造リスト FG-2 梁に、t=35の厚みが図示されていますが 仕様が不明です。矩計図では木造梁にWP塗となっていますが 塗装の他に何か必要な場合は、詳細と併せて御指示下さい。	23	A-10, 21	燃え代部分が35mmということで、木造梁WP塗りです。

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
24	A-12, 40	厨房 前室 仕上表備考欄に下駄箱とありますが家具図には記載がありません。K-1の仕様で見込んでおいて宜しいでしょうか。御指示下さい。	24	A-12, 40	K-1の仕様でW=1200（12人）見込んでください。
25	A-13	室名札は、PFTY200と考えて宜しいでしょうか。また、設置場所が、1階廊下（A-37図）の3ヶ所のみを図示ですがその他に必要な箇所があれば御指示下さい。	25	A-13	補足図面添付します。
26	A-20	カーテンボックス・ブラインドボックスは、木製 EP-G塗と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	26	A-20	木製WP塗装とします。
27	A-48, 49	ブラインド・カーテンボックスにおいて、天井伏図にBBと記載されている部屋で、展開図等より保育室、園長室 応接室・職員室はカーテンボックスとし、カーテンレールをアルミ製 ダブルで見込んでおいて宜しいでしょうか。	27	A-48, 49	カーテンレールはステンレス製Wで見込んでください。
28	A-4, 48, 49	カーテンは別途工事、ブラインドは建築工事とし見込んでおいて宜しいでしょうか。設置場所は上記質疑によるカーテンボックス以外のBB部と考えて宜しいでしょうか。ブラインドの仕様と合せて御指示下さい。	28	A-4, 48, 49	カーテン、ブラインドは別途とします。
29	A-4	工事範囲欄の黒板・掲示板に○印がされていますが、設置場所、仕様等を御指示ください。	29	A-4	黒板・掲示板は別途とします。
30	A-33	ホールの案内標識の仕様等、詳細を御指示下さい。	30	A-33	補足図面添付します。

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
31	A-17	天井点検口はアルミ額縁タイプ450角と考えると宜しいでしょうか。 御指示下さい。	31	A-17	アルミ目地タイプ450角とします。
32	A-32・ 34～36・43 M-03	各保育室及びトイレ（幼児）の鏡の寸法が展開図と設備図で 異なります。意匠図を優先と考えると宜しいでしょうか。 御指示下さい。	32	A-32・ 34～36・43 M-03	その通りです。
		(外部)			
33	A-10	軒先の鼻隠しですが、準耐火構造リストにて不燃材料とありますが、 材種と仕上が不明です。又、軒先・水上・ケラバ共に設けるものと 考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	33	A-10	繊維混入セメント押出成形板t=21とします。 軒先、ケラバともに設けます。
34	A-10	屋根と鼻隠しとの取合いには、屋根同材の唐草を設けるものと考え て宜しいでしょうか。御指示下さい。	34	A-10	その通りです。
35	A-10	保育室上の屋根ですが、通気たる木と透湿シートの上に断熱材を設け るものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	35	A-10	その通りです。
36	A-20・50	トップライト(TP-1)と外壁及び屋根立上りの天端との取合いには、屋 根同材の水切金物+シーリングを設けるものと考えて宜しいでしょう か。又、トップライト(TP-1)の屋根立上りの仕上は、外壁に同じと考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	36	A-20・50	その通りです。
37	A-20	トップライト(TP-2)の屋根立上りは、屋根材を立上りるものと考えて 宜しいでしょうか。下地の仕様と併せて御指示下さい。又、トップラ イト(TP-2)と立上りとの取合いには、(TP-1)と同じく水切金物+シー リングを設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	37	A-20	その通りです。 下地仕様も屋根と同様（ガルバリウム鋼板+ASルーフィング+野地板）です。 その通りです。

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
38	A-50	ガラス庇と屋根の軒先との取合いには、屋根同材の水切金物を設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	38	A-50	その通りです。
39	A-17・18 A-50	ガラス庇のバルコニー手摺側の立上りですが、パラペット側の軒樋と同じく、硬質木毛板の上ステンレス板張りと考えて宜しいでしょうか。又、北側立面図(N通り側)のパラペット天とガラス屋根との取合いの、三角部分の仕上が不明です。ステンレス曲げ加工程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	39	A-17・18 A-50	その通りです。
40	A-17	バルコニーのガラス手摺ですが、東側立面図より東側の一部はH=900程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	40	A-17	その通りです。
41	A-20	室外機置場の床の断熱材ですが、種別が不明です。御指示下さい。	41	A-20	フォームポリスチレンとします。
42	A-50	室外機置場 FRP防水立上り部の水切金物ですが、ガルバリウム鋼板の厚みが不明です。屋根材と同じくt=0.4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	42	A-50	その通りです。
43	A-20・50	室外機置場の手摺壁ですが、防水立上り上部の仕上は、ハト小屋と同じくアルミパネル張りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	43	A-20・50	その通りです。
44	A-20・50	ハト小屋天端のガルバリウム鋼板は、平葺きと考えて宜しいでしょうか。又、軒先や軒裏の仕様は、ハゼ葺き屋根に同じものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	44	A-20・50	その通りです。
45	A-15・20	ハト小屋ですが、D-6の記載がありませんが、N通りの17-19通り間と28-31通り間に設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	45	A-15・20	その通りです。
			NO. 6		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
46	A-50	ハト小屋天端と外壁及び手摺壁との取合いには、天端同材の雨押えを設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	46	A-50	その通りです。
47	A-50	バルコニーの外壁側の納まりですが、詳細図にてバルコニー取付部も外壁仕上が通った様な図となっていますが、外壁側は床面から1階軒高のレベルまでFRP防水を立ち上げるものと考えて宜しいでしょうか。又、立上りの仕様等は室外機置場に準ずるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	47	A-50	手摺アルミ笠木高さ軒高-130に水切りを設け、水切り下部はFRP防水上部はガルスパンとします。 防水立ち上がりの仕様は室外機置き場に準じます。
48	A-50	バルコニー排水溝の仕様ですが、立上りに同じと考えて宜しいでしょうか。又、床面ですが、排水溝との段差による木下地の様なものが図示されていますが、大きさや仕様等の詳細が不明です。御指示下さい。	48	A-50	ケイカル板 t = 10の上FRP防水です。 段差は25×50程度のカラ松等の木下地で施工します。
49	A-14	1階廊下の4通りA-B間等の外部側の仕上は、C通り等の外壁面と同じく羽目板張りの上WP塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	49	A-14	セラクリートセメントボードの上漆喰調塗り材です。
50	A-50	ガラス庇の軒樋ですが、階下の上裏部分がアラワシとなりますが、軒天と同じくEP塗を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	50	A-50	その通りです。
51	A-17・20 A-50	矩計図にて1階の外壁仕上がセメントボードの上にベースコートとありますが、立面図の外部仕上よりベースコートの上に漆喰調塗り材と考えて宜しいでしょうか。又、1階廊下の梁型も、同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	51	A-17・20 A-50	その通りです。
			NO. 7		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
52	A-48・50	ガラス庇部分の軒天木製ルーバーですが、詳細図では5本に対して天井伏図では6本と相違します。天井伏図より6本と考えて宜しいでしょうか。又、谷樋取付部分のルーバーは、詳細図の図上実測より210×45程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	52	A-48・50	その通りです。
53	A-18 A-48・50	天井伏図にて木製梁表しとありますが、開口部の木製ルーバーと同じくWP塗装を施すものと考えて宜しいでしょうか。又、軒天の木製ルーバーにも同様に施すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	53	A-18 A-48・50	その通りです。
54	A-50	バルコニー排水溝についても、縦樋接続部分には軒樋と同じく落し口程度を設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	54	A-50	その通りです。
55	A-15	室外機置場のドレンは、縦樋と同じく100φ程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	55	A-15	その通りです。
56	A-20	基礎立上り部の仕上ですが、打放し程度と考えて宜しいでしょうか。又、壁との取合いの水切金物ですが、ガルバリウム鋼板 t=0.4程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	56	A-20	その通りです。
57	A-20	1階外廊下のデッキ下にFDφ75とありますが、設置ヶ所数が不明です。御指示下さい。又、フロアドレンや排水管の種別等も不明です。併せて御指示下さい。	57	A-20	設置ヶ所数 4か所 鋳鉄製FD75φ 排水管VU75 とします。
58	A-10・14	26/A通り等の1階外廊下の柱ですが、準耐火構造リストにて45分準耐火構造として35mmの仕上が図示されていますが、詳細が不明です。又、表面の仕上も併せて御指示下さい。	58	A-10・14	カラ松集成材柱燃え代35mm WP仕上げ とします。
			NO. 8		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
59	A-34	平面詳細図にて、1階外廊下の堅樋部分に保護材の様なものが図示されていますが、詳細が不明です。ルーバーと同じく木製 WP塗装と 考えて宜しいでしょうか。材種や大きさ等と併せて、御指示下さい。	59	A-34	米松60×120WP コーナー面取り加工
60	M-03	設備図にて1階廊下の流しが建築工事とありますが、外廊下の C通り-33通りの流しと考えると宜しいでしょうか。 また、仕様はアイカ工業のキッズ洗面セット（4人用）と考えると 宜しいでしょうか。御指示下さい。	60	M-03	その通りです。
61	A-14	玄関前のタイル張りにて段鼻は明度差をつけるとありますが、段鼻 タイルを施すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	61	A-14	その通りです。
62	A-14	玄関前のスロープ部分に手摺設置とありますが、材種や高さ等の詳細 が不明です。御指示下さい。又、足元の立上りは、床面と同じく150 角タイル張りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	62	A-14	アルミスロープ用既製手摺 H=750、手すり部H=600 端部 点字案内 立ち上がり部150角タイル
63	A-02	特記仕様書にて雪止め アンクル用とありますが、材種等の仕様や設 置範囲が不明です。御指示下さい。	63	A-02	タニタ ガルバリウム雪止め 同等品 各屋根軒先より90cm程度の位置に全巾設置
64	A-50	ガラス手摺のガラスが合わせガラス4+4とありますが、ガラスの種別 が不明です。御指示下さい。	64	A-50	フロートガラスとします。
65	A-16	R階屋根ですが、谷樋の仕様や大きさ等が不明です。御指示下さい。	65	A-16	ガルバリウム鋼板 谷巾200mm程度
66	A-16・49	11-12通り/O-S通り間の軒出ですが、屋根伏図と天井伏図とで相違 します。屋根伏図の通り、B-0通り間の棟までと考えて宜しいでし うか。御指示下さい。	66	A-16・49	その通りです。
			NO. 9		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
67	A-17・18	矩計図にてR階屋根の20通り側に軒樋が図示されていますが、立面図	67	A-17・18	
	A-21	では図示されていません。水下側が2階屋根になりますので、軒樋は		A-21	軒樋は不要です。
		不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、豎樋の位置等を御指			
		示下さい。			
68	A-50	ハト小屋ですが、ケラバ側の出は無いものと考えて宜しいでしょう	68	A-50	その通りです。
		か。又、ケラバ側は唐草のみと考えて宜しいでしょうか。			
		御指示下さい。			
69	A-17・18	2階室外機置場 N/40通りの外壁 北側のガルバリウム鋼板と東側の漆	69	A-17・18	その通りです。
		喰調塗り材との取合ですが、立面図の外壁ハッチの有無により、北側			
		W250程度は漆器調塗り材と考えて宜しいでしょうか。又、漆器調塗り			
		材とガルバリウム鋼板との取合いには、ガルバリウム鋼板製の見切り			
		材を設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			
70	A-50	室外機置場のFRP防水ですが、室外機架台詳細図より立上りの入隅に	70	A-50	その通りです。
		はコーナーキャント材を設けるものと考えて宜しいでしょうか。又、			
		同じく室外機置場の手摺立上りやハト小屋の足元、バルコニーの周			
		囲にも設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			
71	A-15	ガラス屋根コーナー部のハゼ葺き屋根は、2階屋根と同じ仕様と考え	71	A-15	その通りです。
		て宜しいでしょうか。又、ガラス屋根との取合いには、屋根同材の水			
		切金物+シーリングを施すものと考えて宜しいでしょうか。			
		御指示下さい。			
			NO. 10		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
72	A-50	1階廊下開口部の梁ですが、D-2詳細にて天井裏部分にも仕上が図示されていますが、梁の仕上（セメントボード+漆喰調塗り材）は、見え掛り部分のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
73	A-20	1階廊下壁 杉羽目板と足元立上りとの取合い（デッキ下部）にも、ガルバリウム鋼板製の水切金物を設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
74	A-14	玄関前の床 タイル張りですが、勝手口前も含め内部と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
75	A-17・18	2階外壁ガルバリウム鋼板と、1階外壁セメントボードとの取合いには、ガルバリウム鋼板製の水切金物を設けるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
76	A-20	外廊下の外部側に、1段の踏込の様なもの図示されていますが、詳細が不明です。御指示下さい。			コンクリート t = 150 + 珪砂利 + 150 角磁器質タイル 出巾300とします。
77	A-17	南側玄関上部の館銘板は、SUS箱文字200角程度と考えて宜しいでしょうか。 また、○山王こども園○の○は何を示されているのでしょうか。 (建具)			その通りです。 添付資料参考にしてください。 ○はイラストです。 添付資料参考にしてください。
78	A-24, 25, 26	AW2の数量が、建具配置図では7ヶ所、建具表では6ヶ所となっています。7ヶ所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
			NO. 11		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
79	A-24, 28	WD9の数量が、建具配置図では2ヶ所、建具表では3ヶ所となっています。2ヶ所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
80	A-25, 29	WD21の数量が、建具配置図では2ヶ所、建具表では1ヶ所となっています。2ヶ所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
81	A-15, 27	AW7は平面図では防火設備ですが、建具表では防火設備となっていません。AW7は防火設備とし、ガラスの仕様はAW8に倣って宜しいでしょうか。御指示下さい。			平面図は誤りでAW7は防火設備ではありません。
82	A-26	AD2等 学校用強化複層ガラスの仕様が「Low-E強化4+A12+PE6.8」となっていますが、PE6.8はPW6.8と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (構造)			その通りです。
83	A-20・21 S-03	矩計図にて基礎ハンチ部にも捨てコンの図示がありますが、基礎断面図では基礎下にのみ捨てコンの図示があります。基礎断面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			その通りです。
84	A-02 A-20・21	特記仕様書にて床下断熱材と、防湿層の適用がありますが、矩計図等で図示がなく、必要範囲が不明です。建物内部に当たる土間下に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			防湿シート t = 0.15は全ての土間下。断熱材は不要です。 但し、保育室はユニットフロア一部にフォームポリスチレンボード t = 35が必要です。
85	A-01 A-20・21	上記質疑が正の場合、特記仕様書にて目潰し砂利も厚さ50mm以上敷詰めとありますが矩計図などに図示がありません。同範囲に適用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			目潰し砂利は不要。 砕石C-40 t = 150とします。
			NO. 12		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
86	A-20~22	基礎伏図では増打の指示がS通りと1、40通りの一部にしかあり	86	A-20~22	
	S-02	ませんが、矩計図や断面図では外壁の下部は全て立上りの図示が		S-02	その通りです。
		されております。外壁足元は全てGL+320まで増打と考えて宜しい			
		でしょうか。御指示下さい。			
87	A-20~22	基礎断面図にてFG下部地業の寸法に明記がありません。矩計図に	87	A-20~22	その通りです。
	S-03	記載の捨てコンt50+砕石t150と考えて宜しいでしょうか。御指示		S-03	
		下さい。			
88	A-14	建物西側にポーチがありますが詳細が不明です。強度、厚み、配筋	88	A-14	FS-1、砕石 t =150とします。
		地業内容を御指示下さい。			
89	SS-4	十字柱ですが、鋼材メーカー・鉄骨工場共、溶込み溶接では	89	SS-4	隅肉溶接で結構です。
		製作不可能との回答がありました。			
		溶接方法を隅肉溶接に変更をお願い致します。			
90	SS-4	T字梁ですが、鋼材メーカー・鉄骨工場共、フランジのPL-75では	90	SS-4	了解しました。
		製作不可能との回答がありました。			
		PL-75をPL-100に変更をお願い致します。			
		(待合棟)			
91	A-57	埋戻部土間下に地業の図示がありませんが不要と考えて宜しい	91	A-57	ダストで埋め戻しとします。
		でしょうか。御指示下さい。			
92	A-57	基礎盤と土間間に埋戻し(ダスト)とありますが、建物外周	92	A-57	その通りです。
		部は根切土と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。			
			NO. 13		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
93	A-57	ポリカーボネート折板屋根の水上、水下、ケラバに役物、水切り等 必要でしょうか。詳細を御指示下さい。	93	A-57	不要です。
94	A-57	折版屋根には軒樋、縦樋は無しと考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	94	A-57	その通りです。
95	A-57	トイレの面台、配管バックの仕上、形状、詳細を御指示下さい。	95	A-57	CLT ^h 裃 t = 36H=1100WP 塗装とします。 面台も同材とします。
96	A-57	トイレの扉の仕上、形状、詳細を御指示下さい。	96	A-57	W588×H=1800 CLT ^h 裃 金物はトイレブース用 ラバトリーヒンジ 表示スライドラッチ（非常開錠機能付き）他トイレブース用金物一式
97	A-57	トイレの扉枠の仕上、形状、詳細を御指示下さい。	97	A-57	枠はCLTパネルとします。
98	A-57	シャワー洗場周囲立上り・天端の仕上を打放面補修・コンコテ+ ウレタン防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (外構)	98	A-57	その通りです。
99	A-53	園舎③東側の駐車場にライン引き直しとありますが、今回工事の 範囲でしょうか。その場合、車いす用を含め 10台分全てと考えて 宜しいでしょうか。御指示下さい。	99	A-53	車椅子用 1 台分のみです。
100	A-53	オーバーフロー分の雨水桝の仕様をご指示下さい。 また、雨水管は、園舎①-1の東・西面の配管も100φと考えて 宜しいでしょうか。御指示下さい。	100	A-53	プロピレン製雨水桝φ200H400 とします。 その通りです。
101	A-53	既存園舎③前グレーチングは今回工事の範囲でしょうか。 その場合、側溝の大きさ・詳細を御指示下さい。	101	A-53	範囲外です。
			NO. 14		

番号	図面番号	指 摘 事 項	番号	図面番号	回 答 欄
102	A-53・54	既存園舎③前スロープ手摺は両側と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	102	A-53・54	片側です。
103	A-53・54	既存園舎③前既存階段に設置する手摺はG-10スロープ手摺と 同じ仕様(点字案内も有り)と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	103	A-53・54	その通りです。
104	A-53	既存園舎③前既存階段の段鼻明度差の詳細を御指示下さい。	104	A-53	ノンスリップコーナー用タイル2700×5段分張り替えを見込んで 下さい。
105	A-53	東側○印A3とある部分の外構内容を御指示下さい。	105	A-53	外構工事は特にありません。
106	A-53	今回工事に植栽類は無しと考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	106	A-53	植栽はありません。 但し、待合ホール上空桜枝払いは見込んでください。
107	A-53・54	地先境界ブロック(G-4)の使用場所を御指示下さい。	107	A-53・54	該当ありません。
108	A-07・53	東側境界部の囲障が、配置図では CB3段の上メッシュフェンス 外構図では RC擁壁+CBの上メッシュフェンス (G-5・6) と 異なります。 外構図を優先と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	108	A-07・53	その通りです。
109	A-55	足洗い場の立上り壁のタイル下地のボードの仕様を御指示下さい。	109	A-55	デラクリートセメントボードとします。
###	A-17・18	屋根、縦ハゼ葺きの働き幅の指定はありますでしょうか。 御指示下さい。	110	A-17・18	特にありませんが、300m程度で考えてください。
			NO. 15		

資料

銘板

伊勢原山王幼稚園

イラスト
カッティングシート貼り

